

記者発表資料
令和4年12月17日
(担当) 交通局富沢管理事務所
伊藤、大沼
(内線) 751-4270
(直通) 302-3216

地下鉄勾当台公園駅エレベーター故障による 閉じ込め事案の発生について

本日12月17日(土)午前10時08分頃、地下鉄南北線勾当台公園駅において北1出入口のエレベーターの扉の開閉装置が故障し、お客さま2名が45分間閉じ込められる事案が発生しました。お客さまに体調不良等はありませんでしたが、大変ご迷惑をおかけしましたことをおわび申し上げますとともに、今後、詳細な原因究明と再発防止に努めてまいります。

現在、当該エレベーターは利用を停止し、点検と修繕を行っています。なお、同型のエレベーターにつきまして速やかに点検を行う予定です。

- 1 発生日時** 12月17日(土)午前10時08分頃
- 2 発生場所** 南北線勾当台公園駅 北1出入口エレベーター(市民広場内)
- 3 閉じ込められたお客さま**
男性1名(50代)、女性1名(20代)
- 4 発生概要** お客さまが乗車したエレベーターが、改札階から地上階に到着した後に扉が開かず閉じ込められたもの。
- 5 故障したエレベーターの概要**
11人乗り 平成27年4月設置
- 6 経過**
午前10時08分 故障発生。インターホンによりお客さまから通報を受ける
午前10時10分 駅務員が現場を確認、直ちにメーカーに対応を指示
その後、エレベーター扉の窓越しに声がけを継続
午前10時43分 メーカーの保守係員が現場に到着、作業開始
午前10時53分 お客さまを救出
- 7 原因** エレベーターの扉を開閉するベルトの異常。
なお、詳細については現在調査中です。
- 8 保守点検** 毎月2回、メーカーによる定期点検を行っています。
直近の点検日 令和4年12月6日
次回の点検予定日 令和4年12月20日